

8 ボランティアアンケート

(1) 質問0 (事前調査では質問1)(事業実施前のみ)

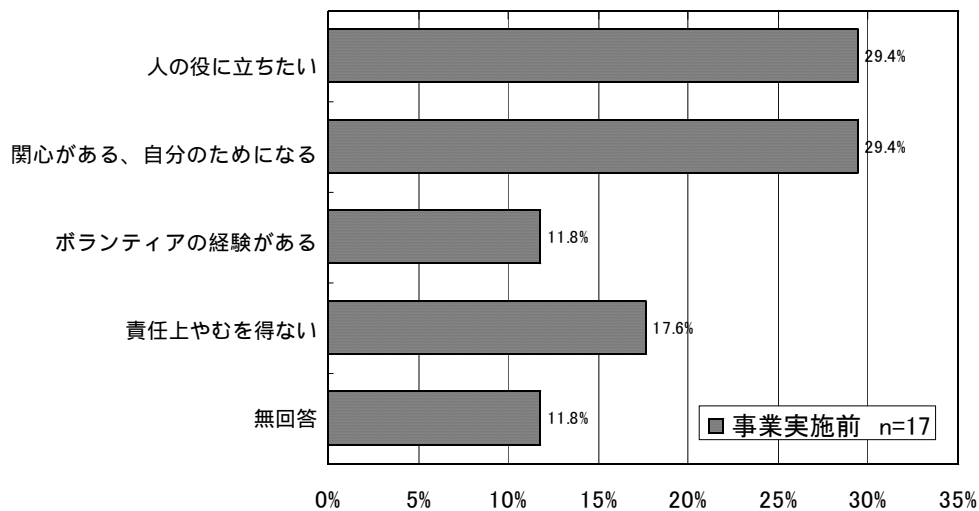
今回、このボランティアの募集に応募された動機は何ですか。

()

自由に記述された内容を次のとおり分類した。

1. 人の役に立ちたい
2. 関心がある、自分のためになる(経験したい、介護予防のため)
3. ボランティアの経験がある
4. 責任上やむを得ない(老人クラブの役員等の立場上の責任から)
5. 無回答

ボランティア質問0



「人の役に立ちたい」と「関心がある、自分のためになる」(経験したい、介護予防のためなど)が最も多く、次いで「責任上やむを得ない」(老人クラブの役員等の立場上の責任から)が多かった。

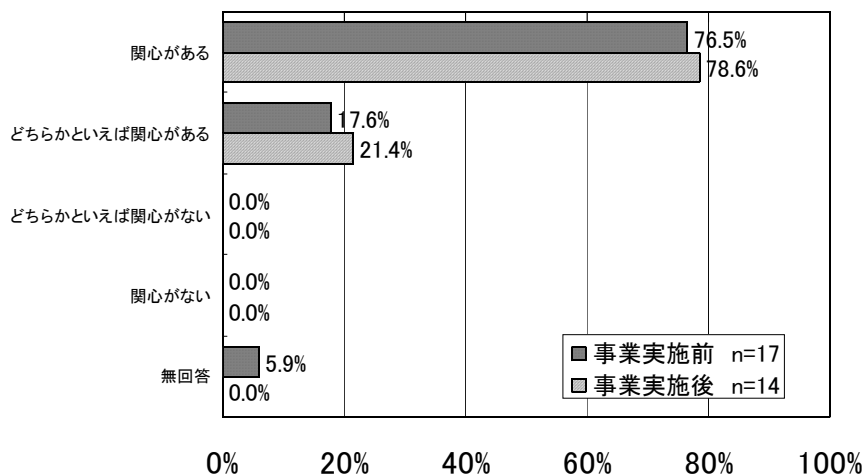
(2) 質問1 (事前調査では質問2)

要介護度が軽度の高齢者の方が、転倒による骨折の防止や栄養状態の改善などを目的とした「介護予防」を行うと、体の状態が改善されたり悪化を予防でき、寝たきりになるのを防げる効果があります。このため、平成18年4月から、状態の軽い方を対象に介護予防サービスを行うことが予定されています。

寝たきりの防止など「介護予防」について、関心をお持ちですか。

1. 関心がある
2. どちらかといえば関心がある
3. どちらかといえば関心がない
4. 関心がない

ボランティア質問1



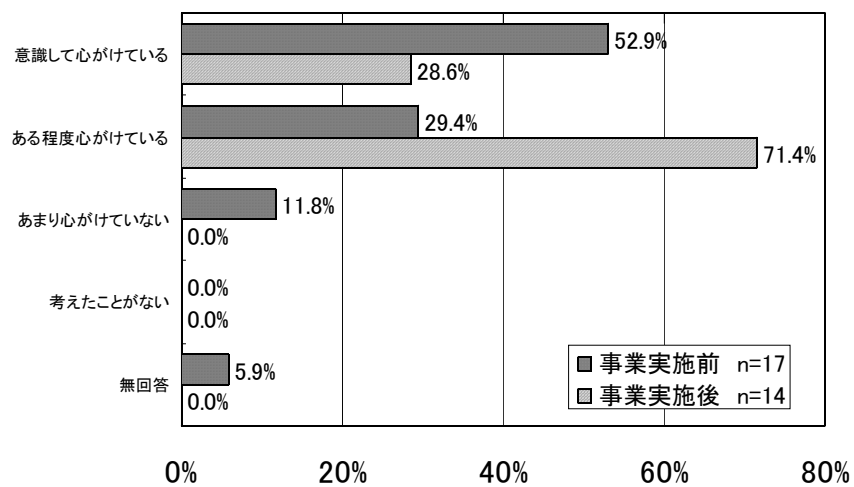
無回答を除くと、事前調査、事後調査ともに全員「関心がある」又は「どちらかといえば関心がある」となった。

(3) 質問2 (事前調査では質問3)

日常生活上、ボランティア活動以外に介護予防を心がけていますか。

1. 意識して心がけている
2. ある程度心がけている
3. あまり心がけていない
4. 考えたことがない

ボランティア質問2



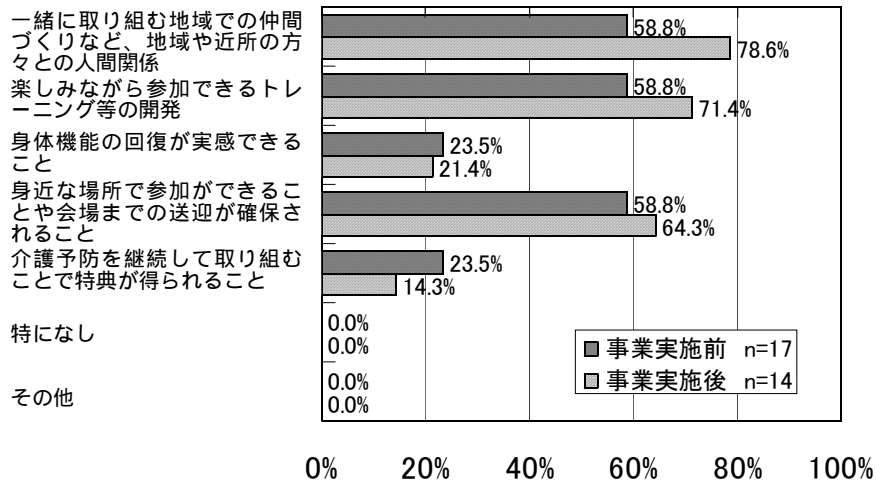
事後調査では、事前調査と比較して「意識して心がけている」と「あまり心がけていない」が減少し、「ある程度心がけている」が増加した。

(4) 質問3 (事前調査では質問4)

自ら介護予防に向けた取組を続けていくためには、どのような環境、条件が必要だと思いますか。当てはまる項目すべてに を付けてください。

1. 一緒に取り組む地域での仲間づくりなど、地域や近所の方々との人間関係
2. 楽しみながら参加できるトレーニング等の開発
3. 身体機能の回復が実感できること
4. 身近な場所で参加ができることや会場までの送迎が確保されること
5. 介護予防を継続して取り組むことで特典が得られること
6. 特になし
7. その他(具体的に：)

ボランティア質問3



複数回答を含む。

事前調査では、「一緒に取り組む地域での仲間づくりなど、地域や近所の方々との人間関係」、「楽しみながら参加できるトレーニング等の開発」及び「身近な場所で参加ができることや会場までの送迎が確保されること」が同数で最も多くかったが、事後調査では、「一緒に取り組む地域での仲間づくりなど、地域や近所の方々との人間関係」、「楽しみながら参加できるトレーニング等の開発」、「身近な場所で参加ができることや会場までの送迎が確保されること」の順で多かった。

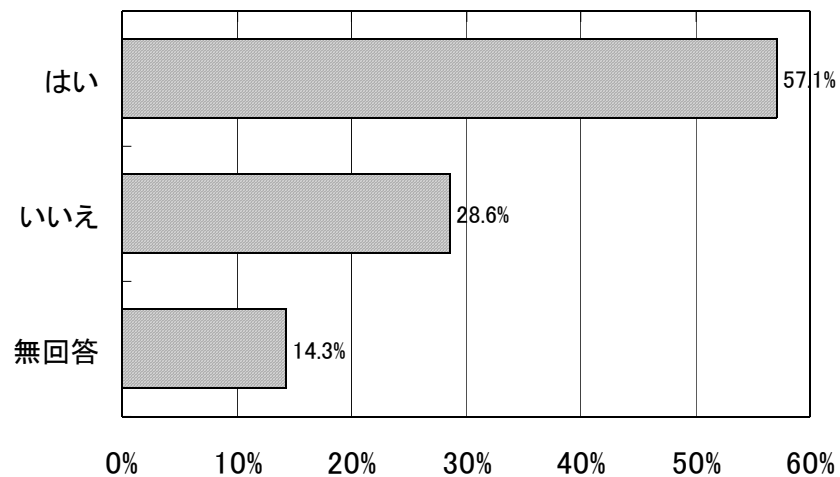
また、事後調査では、「介護予防を継続して取り組むことで特典が得られること」が23.5%から14.3%に減少した。

(5) 質問4 (事後調査のみ)

今回、ボランティア活動を行って、自分自身が変わったことは何かありますか。

1. はい
2. いいえ

ボランティア質問4



「はい」が半数を上回った。

(6) 質問4で1のとき(事後調査のみ)

(質問4で「1」と回答した場合)

それ(自分自身が変わったこと)はどんなことですか。

(具体的に：

)

記述内容は次のとおりであった。

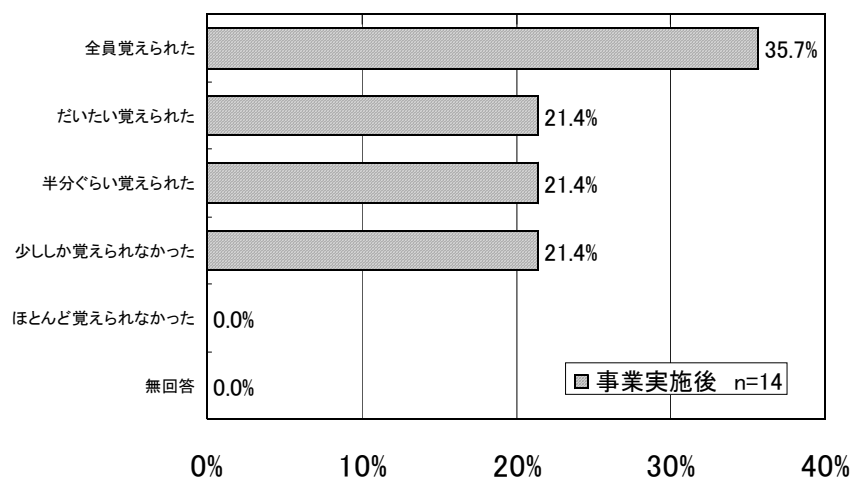
- ・毎週の訪問が楽しみになり、自分自身メリハリの有る生活となりました。ヘルパー時代と違い、複数の方とのかかわりが一日一日出来た事は喜びになりました。ここでの経験を生かし、グループ活動をしたいと思うようになった事です。
- ・可能である事と感じれば積極的に行動してみる事がまず第1と思えるようになった。
- ・自分の老後についていろいろと考えるようになった。
- ・色々な人とふれ合って心が明るくなった。
- ・優しい心になりました。
- ・今回初めての経験なので一人一人の性質を解りながら語り合うことも考えるべきだ。
- ・初めての経験をさせていただき、色々と勉強させていただきました。

(7) 質問5 (事後調査のみ)

デイサービスセンターで、あなたが加わったグループのメンバー一人ひとりのお名前は覚えられましたか。

1. 全員覚えられた
2. だいたい覚えられた
3. 半分ぐらい覚えられた
4. 少ししか覚えられなかった
5. ほとんど覚えられなかった

ボランティア質問5



「全員覚えられた」が最も多かった。

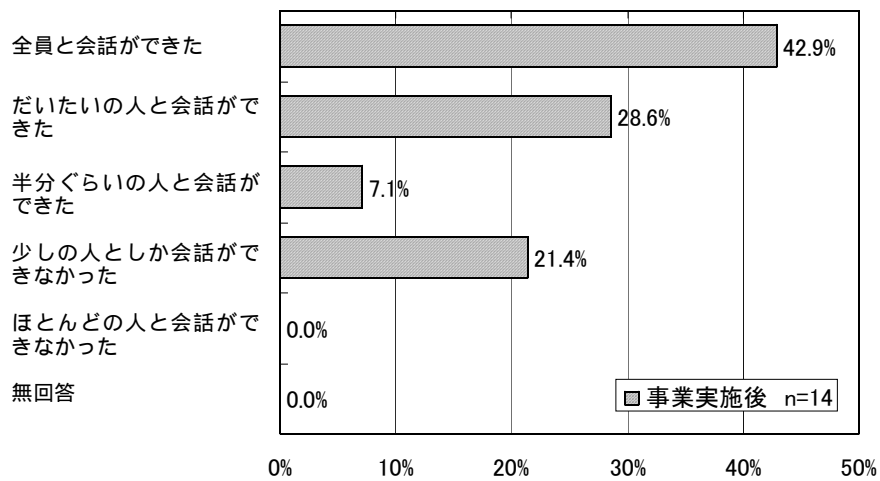
次いで、「だいたい覚えられた」、「半分ぐらい覚えられた」及び「少ししか覚えられなかった」が同数であった。

(8) 質問6 (事後調査のみ)

デイサービスセンターで、あなたが加わったグループのメンバー一人ひとりと会話ができましたか。

1. 全員と会話できた
2. だいたいの人と会話できた
3. 半分ぐらいの人と会話できた
4. 少しの人としか会話できなかった
5. ほとんどの人と会話できなかった

ボランティア質問6



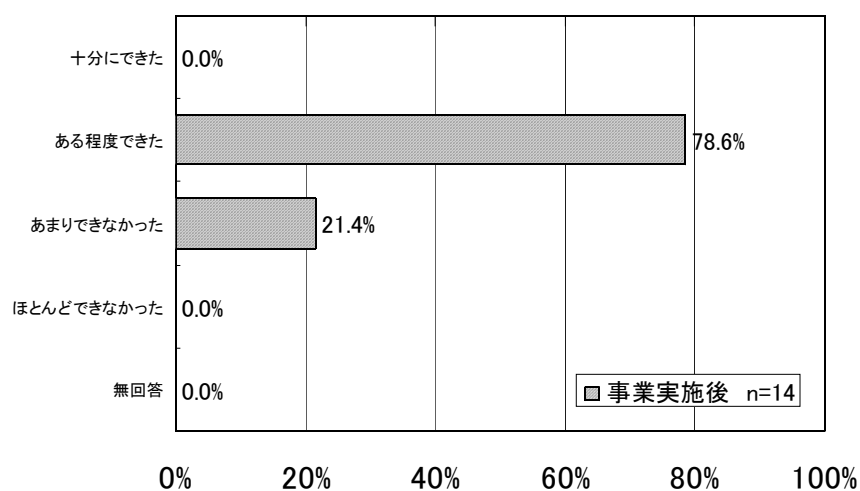
「全員と会話できた」と「だいたいの人と会話できた」の合計が70%を超えた。また、「少しの人としか会話できなかった」が21.4%となった。

(9) 質問7 (事後調査のみ)

デイサービスセンターで、あなたが加わったグループのメンバー一人ひとりの希望や質問にこたえることができましたか。

1. 十分にできた
2. ある程度できた
3. あまりできなかった
4. ほとんどできなかった

ボランティア質問7



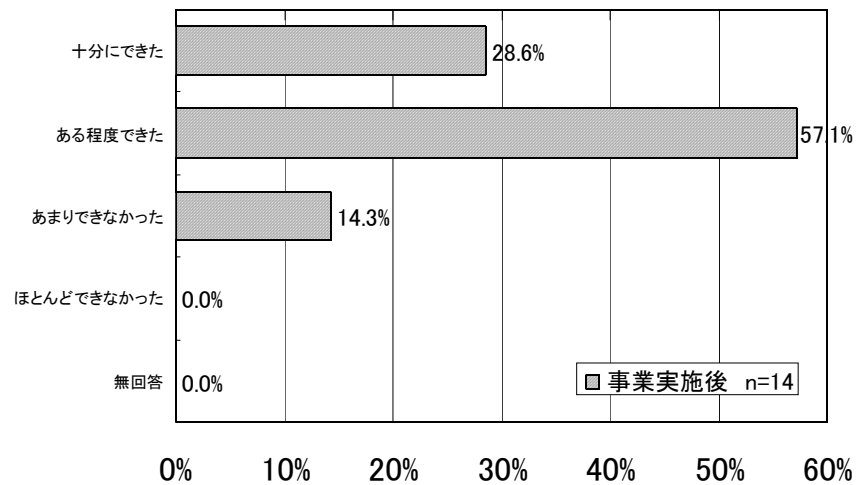
「十分にできた」が0%、「ある程度できた」が78.6%となった。

(10) 質問8 (事後調査のみ)

ボランティアを行うに当たって、施設の職員とうまく連携できましたか。

1. 十分にできた
2. ある程度できた
3. あまりできなかった
4. ほとんどできなかった

ボランティア質問8



「十分にできた」が28.6%、「十分にできた」と「ある程度できた」の合計が85.7%となった。

また、「あまりできなかった」が14.3%となった。

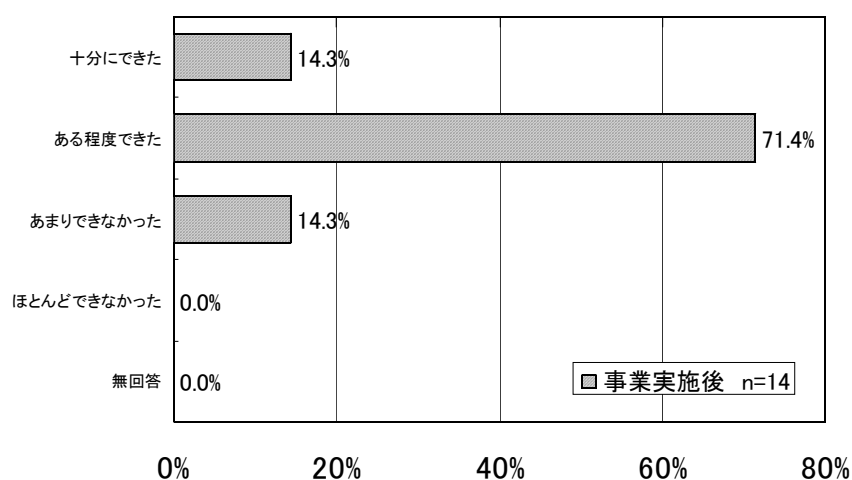
なお、同様の質問である職員質問19では、「十分にできた」が10.0%、「十分にできた」と「ある程度できた」の合計が80.0%となった。

(11) 質問9（事後調査のみ）

デイサービスセンターの利用者が自主的・能動的に楽しみややりがいを見つけていただくためのお手伝いが、自分なりにできたと思いますか。

1. 十分にできた
2. ある程度できた
3. あまりできなかった
4. ほとんどできなかった

ボランティア質問9



「十分にできた」が14.3%、「十分にできた」と「ある程度できた」の合計が85.7%となった。

また、「あまりできなかった」が14.3%となった。

なお、同様の質問である職員質問18では、「十分にできた」が36.7%、「十分にできた」と「ある程度できた」の合計が83.4%となった。

(12) 質問10 (事後調査のみ)

以上のほか、今回、ボランティアを行った感想がありましたらご自由にお書きください。

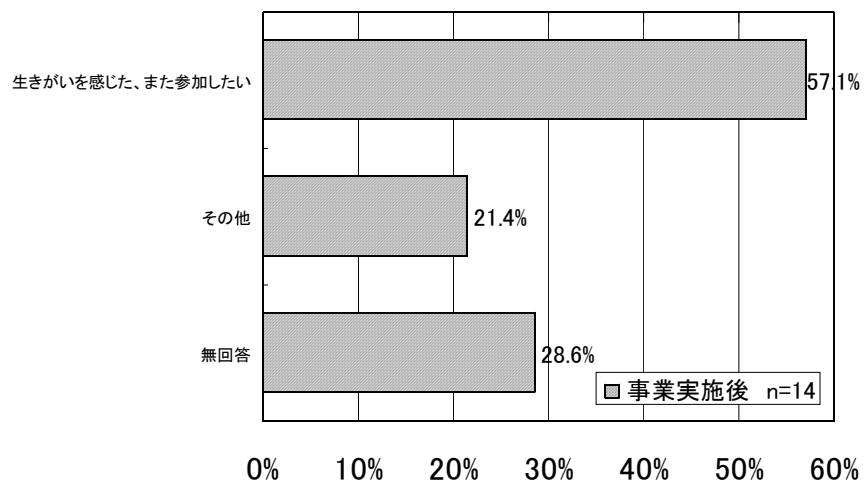
(

)

記述内容を分類すると次のとおりとなった。

1. 生きがいを感じた、また参加したい。
 - ・自分の方が楽しんだ。
 - ・利用者が受け入れてくれたことがうれしい。
 - ・いい経験をした。
2. その他
 - ・友達にデイでのことを伝えている。
 - ・個性の大切さを思い知った。
 - ・交通の便と費用を検討してほしい。

ボランティア質問10



「生きがいを感じた、また参加したい」が57.1%となった。